



# いばらき

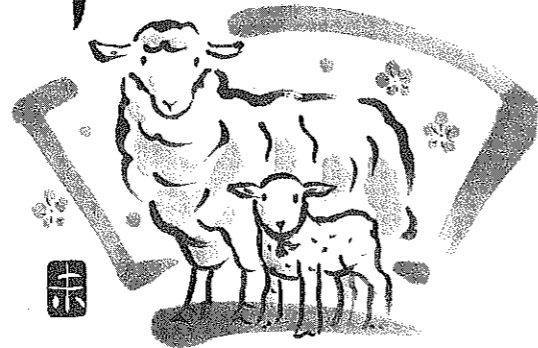
## 農業委員会だより

平成27年1月  
(創刊昭和50年11月)

### 第157号

編集・発行  
茨木市農業委員会  
茨木市駅前三丁目8番13号  
Tel620-1677(事務局)

# 謹賀新年



平成27年の新春を、皆様にはご家族お揃いでお健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は農業委員会活動に深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、わが国農業を取り巻く状況でございますが、農業委員制度につきましましては、農業委員の公選制が廃止され、市町村長による選任制に一元化農地利用最適化推進委員(仮称)の新設などの改正法案が次期通常国会に上程されようとしている中、農村現場に混乱をもたらさないよう農業委員会系統組織を挙げて要請活動を行っているところであります。

また、一昨年から交渉参加しております環太平洋経済連携協定(TPP)につきましましては、最終局面に至っていると聞いておりますが、米、麦などの農産品5品目については決着していません。現在、国内では、米余り現象により米の価格が下がってきており、TPP交渉の結果次第では、さらに下落していくのではと心配されるところであります。

一方、食料自給率の向上を目指し、生産基礎である農地を確保するため、遊休農地の調査が法定化されたところであり、本市でも調査を実施いたします。このような取組の結果、一定の改善は見られるものの、耕作者の高齢化、担い手不足等による遊休化や道水路等が未整備のため耕作放棄されるなど、課題も山積している状況であり、所有者の意向調査も含め、関係機関とも連携し改善に向けた一層の取組を行ってまいりたいと考えております。今後とも農業委員会の活動に、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りし、新年のご挨拶いたします。



茨木市農業委員会

会長 大上 眞明

## 新年のごあいさつ

### 農林産物品評会特賞入賞者一覧

	(敬称略)
茨木市長賞	西島 徹
茨木市議会議長賞	上田 勝
大阪府知事賞	塩田 寛
茨木市農業委員会会長賞	岸本 清隆
茨木市農業協同組合長賞	東浦 勝
茨木市農業振興団体連合会会長賞	小林 治夫
茨木市農協実行組合長会連絡協議会会長賞	高橋 文雄
大阪府森林組合茨木市林業推進協議会会長賞	長谷川 進一
大阪府農業会議会長賞	西島 秀秋
三島地区農業委員会連合会会長賞	浅井 燕
大阪府農業協同組合中央会会長賞	石本 進
全国農業協同組合連合会大阪府本部長賞	大神 弘
大阪府信用農業協同組合連合会会長賞	浅川 宏志
全国共済農業協同組合連合会大阪府本部長賞	富村 利博
大阪エコ農産物「いばらきっ子」賞	岩本 輝雄
大阪府森林組合長賞	辻田 義昭
大阪府北部農業共済組合長賞	下辻 節男
大阪府農業共済組合連合会会長賞	池田 幸子
大阪府花き園芸連合会会長賞	岡田 善弘

第40回農業祭が、平成26年11月22日(土)、23日(祝)の2日間、「都市と農村のふれあいを求めて」をテーマに、市役所前北・南グラウンドで開催されました。

会場では、市内農家が丹精込めて栽培した野菜や果実等が販売され、新鮮な農産物を買求める家族連れなど約6万人が訪れました。また、姉妹都市の香川県小豆島町、大分県竹田市の物産コーナーも大盛況とな

りました。さらに、イメージキャラクタのいばらき童子達も応援に駆けつけ、さまざまなイベントに華を添えました。

農林産物品評会には、野菜、果実、花き等1047点の出品があり、特賞19点、優秀賞30点、努力賞14点が入賞しました。

なお、特賞に入賞されました方々は、左表のとおりです。

第40回

## 茨木市農業祭

晴天に恵まれ、家族連れで賑わう



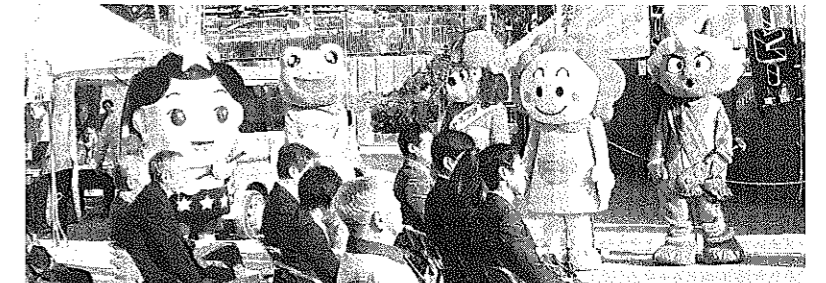
開会挨拶



農業委員による農地相談



品評会出品物展示



### 選挙人名簿の登載申請を忘れずに

農業委員会委員の選挙人名簿は、毎年1月1日現在の有資格者で作成しています。

次の要件の全てを満たす方は、1月10日までに選挙人名簿登載申請書を提出してください。

- ① 平成27年1月1日現在、茨木市に住所を有する方
- ② 平成7年4月1日以前に生まれた方
- ③ 10アール以上の農地につき耕作の業務を営む方、および同居の親族またはその配偶者で年間60日以上耕作に従事する方

問合せ先 農業委員会事務局  
TEL.620-1677

### 農業委員地区担当一覧

あなたの地区でお世話をする農業委員は、下表のとおりです。

担当委員	担当地区(実行組合単位)
大上 眞明	車作、忍頂寺
大神 弘	下音羽、長谷、清阪
岡 初美	銭原
浅井 薫	上音羽
大西 清一	泉原東谷、泉原中垣内、泉原西垣内、泉原下南、千提寺
上野 信一	佐保免山、佐保松谷、佐保馬場
北辻 昇	生保、大岩、桑原、安元
小路 善亮	十日市、安威南部
中内 清孝	安威北部、安威中央、山西
西ノ内壽昭	福井上、福井中、福井下、中河原
上田 英二	畑、上川原、鳥羽、宿川原西、道祖本東、上平、砂ヶ原、山の下
宮脇 惣一	岩阪、清水、東村
太田 秀男	西河原、耳原、太田、三ヶ字
谷山 正昭	茨木(一部)、田中、総持寺、総持寺二丁目、中総持寺町、橋の内、戸伏第二、鮎川、庄
森 善隆	茨木(一部)、下穂積、中穂積、奈良、松景園、倍賀
粟生 隆	茨木(一部)、下井、郡山、郡、上野、五日市、畑田、上穂積
吉田 一正	玉瀬、水尾、真砂、沢良宜東、沢良宜浜三丁目
丸山 巖	沢良宜西、沢良宜浜一丁目
井路端富男	島、野々宮、玉島、平田
葛馬 正一	目垣、星見、五十鈴
山口 修造	宇野辺、丑寅、蔵垣内



農業委員大会

10月30日、大阪国際交流センターにおいて、農業会議設立60周年記念

## 大阪府農業委員大会開催

大阪府農業委員大会が開催され、茨木市農業委員を含む府内農業委員など約800人が参加しました。

第1部では、冒頭、大阪府農業会議中谷会長の挨拶があり、農業委員の公選制廃止、市町村長の選任制への移行、さらには農地利用最適化推進委員の設置等、現在、政府が進めようとする農業委員会制度・組織改革に対して、農地制度の原則が守られるよう、関係団体と連携し対応していくと述べられました。

続いて、農業委員等永年在任者表彰、なにわ農業賞の表彰とともに、

## 見山の郷 なにわ農業賞受賞

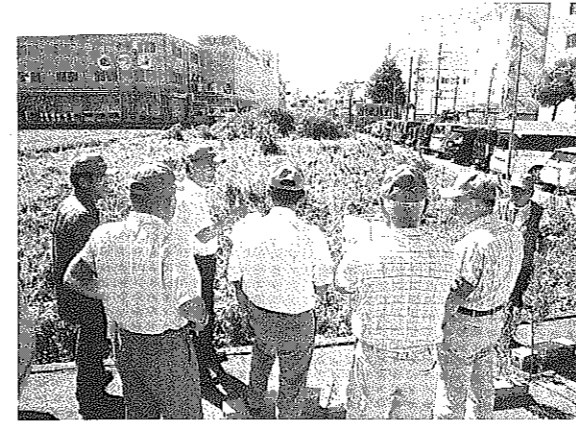
地元野菜や龍王みそ、赤紫蘇サイダーなど、地産地消で大人気の農産物直売施設「見山の郷」。その施設を運営する農事組合法人見山の郷交流施設組合(原田忠節代表理事)が、地域農業振興への貢献が顕著と認められ、第15回なにわ農業賞を受賞、府農業委員大会で表彰されました。



見山の郷

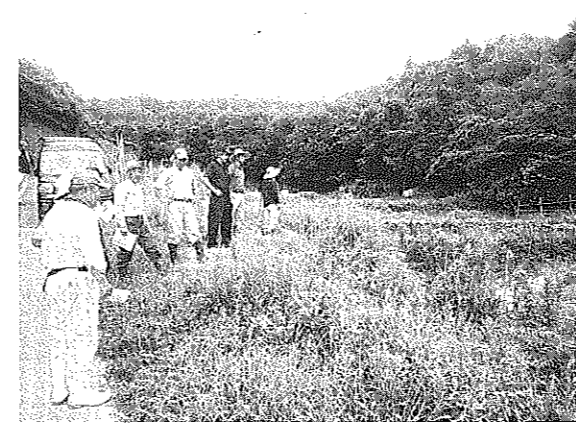
「農業委員会制度・組織改革に関する要請決議」、「大阪農業の活性化に向けた要請決議」、「第3次「都市農業リフレッシュ運動」推進に関する申し合わせ決議」の議案説明があり、満場一致で採択されました。

第2部では、「いのちをばぐむ農と食」をテーマに、東京農業大学名誉教授の小泉武夫氏が講演を行い、食料自給率の向上で国は強く豊かになることや、和食の魅力、健康につながる効果等を紹介されました。



都市農政対策委員会

農地の適切な管理を  
遊休農地は、当該農地の荒廃のみ



ふるさと農業再生委員会

相続税、贈与税の納税猶予の適用  
農地の場合、草刈等の維持管理だけでなく、作付けをしなければ営農し

### 納税猶予適用農地は 猶予の打ち切りも

ならず、雑草や害虫等の温床となり、また、粗大ゴミや産業廃棄物等の不法投棄による悪臭や汚水の発生源となる可能性があり、周辺の営農環境や地域住民にも多大な迷惑となります。耕作者の皆様には、農地の適切な管理をお願いします。

## 遊休農地解消に向け 農地パトロールを実施

農業委員会では、地元と協力し、ふるさと農業再生委員会及び都市農政対策委員会を中心に農地パトロールを行い、地域ごとに遊休農地の発生防止、解消に努めています。

本年度も、夏以降、農地パトロールを実施していますが、良好に耕作されている農地が多い中、一部の農地で遊休農地と思われる事例が確認されています。

していると認められません。  
納税猶予が打ち切られた場合、猶予を受けている税額に加え、申告期限からの利子税を納付することになりますのでご注意ください。

**農地の管理でお困りの場合**  
自分で管理できない場合は、地域の農家に保全管理を頼んだり、大阪府の準農家制度や市の遊休農地活用事業などの農地の貸借の制度もご検討ください。

問合せ先 農業委員会事務局  
(TEL 620-11677)

## みどり公社が 農地中間管理事業を開始

国は、担い手に農地を集積することによる農業の生産性向上を促すため、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構を設置することとしました。

農地中間管理機構の役割は、耕作が困難な農地を所有者から借り受け、規模拡大を図る担い手に貸し付けることです。

大阪府では、一般財団法人大阪府みどり公社が、平成26年5月1日付けで農地中間管理機構の指定を受け、事業を開始しました。

詳しくは、大阪府みどり公社のリーフレットをご覧ください。



草刈等を行った遊休農地